

質問回答書

令和3年7月20日

事業名：令和3年度 グリーンスローモビリティの活用検討に向けた実証調査支援事業

上記事業に関し、7月13日(火)に提出のあった質問の一部について、下記のとおり回答します。

| 質 問 | 回 答 |
|---|--|
| 1. 実証調査期間 2 週～4 週間との記載がありますが、事前のルートでの試走及び車両を利用したりハーサルなどの準備期間もこの期間に含まれますでしょうか？ | 実証調査期間は「実験車両が運行する期間」と捉えていただき、事前のルート試走等の準備期間は含みません。参考として、これまでの実証調査における基本的な車両手配スケジュールを以下に示します。 運行開始 2 日前：車両搬入 運行開始前日：ルート試走、運転講習 運行終了翌日：車両搬出 |
| 2. 使用車両の搬入が実証調査期間よりも前に可能な場合、どのくらい前から搬入することができますでしょうか？ | 上記に示したとおり、基本的には運行開始の 2 日前に車両搬入を行います。 |
| 3. 使用車両の搬出は実証調査終了後何日後までに行う必要がありますでしょうか？ | 上記に示したとおり、基本的には実証調査終了の翌日に車両搬出を行います。 |
| 4. 調査期間は 1 地域辺り 2 週間から 4 週間とありますが、ドライバー講習など実際の実証走行できない日数はどの程度見込めばいいでしょうか？ | 上記に示したとおり、基本的にはドライバー講習は運行開始の前日に行いますので、実証調査期間内に見込む必要はありません。 |
| 5. 一地方公共団体の複数地域で実証調査をする場合、地域間の移動は、事務局、採択地域のどちらで行いますか？ | 公募要項 4. (3)に記載の通り、地域内での車両輸送については、輸送費も含め、採択地域にてお願いします。 ただし、移動距離が短く、安全に走行可能な経路が確保される（交通量が多い幹線道路を通行しないなど）場合には、採択地域にて自走で移動させることが可能な場合もあります。 |

| 質 問 | 回 答 |
|--|---|
| 6. 車両 A、車両 B の外装や車内へ設置できる機材の具体的な目安・基準をご教示頂けますでしょうか？（例えば、外装：ラッピング、“実証試験中”を示すプレートなどの掲示、車内へのモニター・タブレット等の設置は可能でしょうか） | 現状復旧を条件として、外装や車内への機材設置は可能です。車両や設置する機材によっては、車両からの電源供給が出来ない場合があります。また、実証運行中（低速走行中）の表示は必須となるため、事務局にて準備したものを掲示いただきます。 |
| 7. 車両 A、車両 B について、車両から機材への電源供給は可能でしょうか？（シガーソケットや、USB ポートなどの設備の有無） | 車両 B について、車両から機材への電源供給は出来ません。 |
| 8. 車両 A または車両 B のメーカーおよびモデル名などを教えて頂くことは可能でしょうか？ | メーカー及びモデル名は回答しかねます。 |
| 9. 車両 A、車両 B について、フル充電時の走行距離・走行可能時間、充電所要時間を教えて頂けないでしょうか？（過去の実証調査における実績値などがありましたら教えて頂きたいです） | 車両 A、車両 B ともに、満充電時の走行距離は概ね 30 km、充電所要時間は 8 時間程度となります。ただし、走行環境等により変化しますので検討の目安として下さい。 |

※ 上記回答内容は、仕様書と同様に契約図書の一部となります。